

ぐんま金融広報だより

金男さんと広子さんの「ねずみ講の話」

大学生になった金男さんと広子さん。2人は成人式で顔を合わせました。

金男くん 「やあ、広子さん、久しぶり！僕、金男だよ！」

広子さん 「あら、金男くん、元気そうね」

金男くん 「そうなんだよ。大人になるっていいよね！もう、僕の未来バラ色～！」

広子さん 「…なんか怪しい。なにその無駄なポジティブさ…」

金男くん 「(急に声をひそめて)…実はいいもうけ話があるんだ。ローンやスマホのことで迷惑掛けてきた広子さんにも恩返しに紹介しようと思ってね。ふふふ、そちも悪よのう～」

広子さん 「な、なによ」

金男くん 「実は、僕の紹介する会の会員になってほしいんだ」

広子さん 「…アイドルのファンクラブじゃなさそうね。で、なにをすればいいの？」

金男くん 「やることは2つ。一つは僕に会費 1,000 円を払うこと。もう一つは、自分で会員を4人集めてその会員からも会費を集めて、その集めた会員にも会員を募って会費を集めるように言うこと。そうすることで僕たちは5代後の会員の会費が全額もらえるんだ」

広子さん 「…やだ、それってねずみ講じゃないの！」

金男くん 「ん？そういう名前なの？」

広子さん 「そうよ！金男くん、その会に入ったの？」

金男くん 「ん？まだだよ。でも入会を誘われていてね、これですごく儲けられるっていうから、もう大学も辞めちゃうかな～、就職も別にしなくていいかな～、って」

広子さん 「もう、金男くん、変わってないのね。それって法律違反よ！犯罪よ！しかもだまされているのよ！ねえ、これを見て(スマホを取り出し、電卓のアプリを立ち上げる)」

金男くん 「…」

広子さん 「まず金男くんが私を含めて4人を誘う。この4人が第1世代の会員ね」

金男くん 「ふむ」

広子さん 「次に第1世代の会員が4人ずつ会員を募るとこれが第2世代。第2世代の会員は 4×4 人で 16 人。同じように第3世代は 16×4 人で 64 人。第4世代は 64×4 人で 256 人。金男くんにお金を送ってくれる第5世代は 256×4 人で 1,024 人になるわ」

金男くん 「おお、ずいぶん増えていくね。というと僕が払ったたった 1,000 円の会費が、なんと 102 万4千円になって戻ってくるわけだね。がっばがっばの大もうけだ」

広子さん 「ところがよく見ていて。この会員、その名の通りねずみ算式に増えていくよ。同じ計算を繰り返していくと…、なんと 15 回で2億6千万人！」

金男くん 「すげーっ！…って、あれ？」

広子さん 「そうよ、日本の人口は生まれたばかりの子どもも含めて約1億3千万人。日本人だったら赤ん坊を勧誘した上で、外国の方も勧誘しない限り、この時点でこの仕組みは破綻するのよ」

金男くん 「じ、じゃあ、外国の方、プリーズ、ジョイン、アワー…で誘えば…」

広子さん 「ばか言わないで、その程度の英語力で納得するわけないでしょ？」

金男くん 「…(すっかりしょげかえる)」

広子さん 「中には『商品売っているからねずみ講じゃありません、マルチ商法です』ってのもあるのよ。でもこれもねずみ講のように法律でこそ禁じられてないけれど、商品を間にはさんでいるってだけで、基本的な仕組みは同じ。気をつけないと本当に危ないのよ」

金男くん 「はい、気をつけます…」

広子さん 「あのね、『もうけ話』って絶対に裏があるの。大学辞めちゃうなんてとんでもない話よ。もう大人になったんだから、自分の行動にはきちんと責任を持たないとね」



平成29年度 金融・経済講演会



平成29年11月18日(土)、群馬県公社総合ビルにおいて、金融・経済講演会を開催しました。

アナウンサー、ニュースキャスターの宮川俊二先生を講師にお招きし、「世の中を読み取る力～正しい判断を導くための情報マネジメント～」をテーマに、自らのキャスター体験をもとに、日本経済等についてお話しされました。

約200名の聴講者の方々は、普段聞けないお話を興味深く聞いていました。

2017年度 金融教育公開授業in群馬（群馬県立前橋商業高等学校）

今年度開催した、群馬県立前橋商業高等学校では、平成28年・29年度の金融教育研究校として金融教育に取り組み、12月13日(水)に金融教育公開授業を実施いたしました。一部のクラスを対象にした公開授業と、全生徒教職員及び教育関係者等を含めた全ての参加者を対象とする、ダニエル・カール氏の講演会を行いました。

- 公開授業 (1)「親が高齢になった時の財産管理を考えよう」 (1年生 ビジネス基礎)
(2)「悪徳商法に騙されないようにしましょう」 (1年生 ビジネス基礎)
(3)「ビジネスゲームを通じて会計を考えよう」 (2年生 財務会計Ⅰ)

- 講演会 「金融教育を考える～日米の生活体験を通じて～」 講師：ダニエル・カール氏

金融広報アドバイザーによる出前講座

群馬県金融広報委員会では、自治体や各学校、公民館などが開催する講座や学習会に講師として、金融広報アドバイザーを無料で派遣しています。講座のテーマや内容は、「金融・経済」の基礎的な知識や「消費者問題」、「生活設計」等ですが、各種ご相談にも応じます。※

詳しくは、

群馬県金融広報委員会 講師無料派遣

検索

群馬県金融広報委員会事務局 ☎027-226-2273
(群馬県生活文化スポーツ部消費生活課内)

※会場費、レジュメ等のコピー代につきましては、ご負担下さい。また、ご要望に添えない場合もございますのでご承知下さい。

クリック!



群馬県金融広報委員会とは？

群馬県金融広報委員会は、群馬県、日本銀行前橋支店、財務省関東財務局前橋財務事務所及び県内金融機関等によって構成される中立・公正な団体であり、健全で合理的な家計管理のため、暮らしに身近な金融・経済に関する幅広い知識・情報の提供や金融教育活動等を行っています。

お問い合わせ

〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1

群馬県金融広報委員会事務局 (群馬県生活文化スポーツ部消費生活課内)

TEL 027-226-2273 FAX 027-223-8100 HP <http://gunma-kinkoui.com/>